

広報

にしあい

11

2023

No.781



SNSで情報発信中



Facebook



LINE

登録をお願いします！

もくじ - Contents -

P2 特集1 町の家計簿 令和4年度決算報告

P6 特集2 森林環境譲与税の使い道

P8 まちの話題

こゆりこども園運動会、西会津にぎわいまつり、百歳賀寿 ほか

町の家計簿 令和4年度 決算報告

決算に表れる数字は、町がどのような事業に取り組みどれだけのお金を使ったのか、財政状況や将来の負担はどうなるのかなどを読み取るために重要な役割を果たします。

今月号では、町議会9月定例会で認定された令和4年度の一般会計および特別会計などの決算の概要についてお知らせします。

用語解説

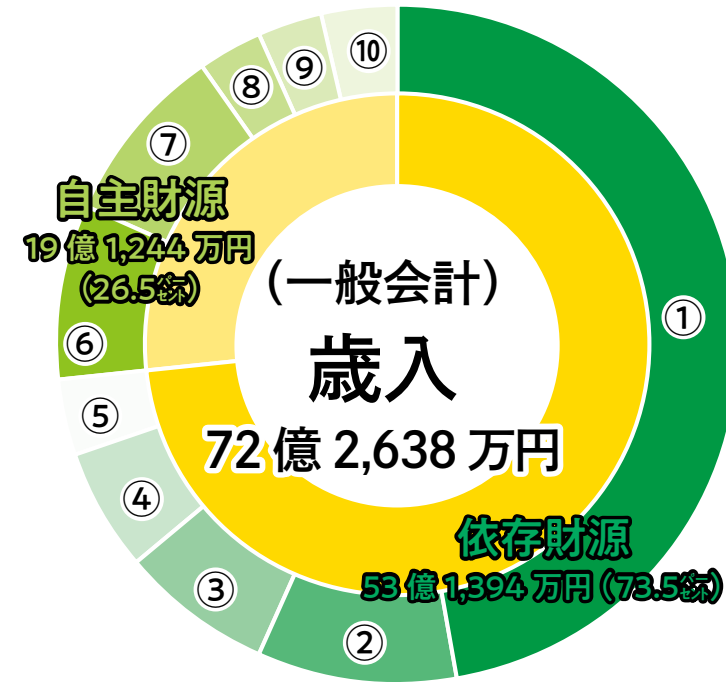
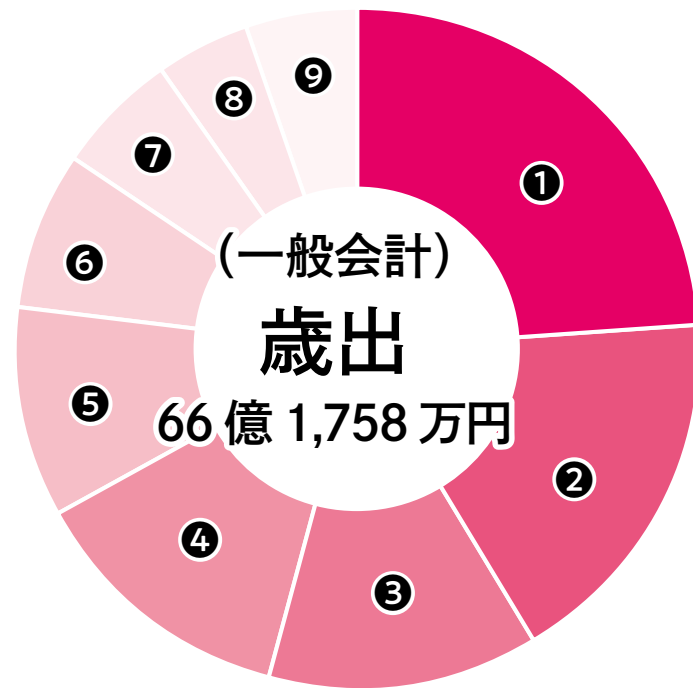
一般会計＝町の基本的な行政運営のための会計。福祉や土木、教育などの一般的な事業を行う。**依存財源**＝国や県などから交付されるお金。**自主財源**＝町が自ら収入できるお金。**地方交付税**＝一定水準の行政サービスができるように自治体の財政状況に応じて国から交付されるお金。**町債**＝道路改良や施設整備などを行う際に、その資金として長期的に借り入れるお金。また、財源不足を補うため地方交付税の代わりに借りるお金。**繰入金**＝基金（積立金）や特別会計から入るお金。**総務費**＝役場庁舎の維持管理、地域振興、情報政策などに要するお金。**民生費**＝児童や高齢者、障がい者福祉などに要するお金。**公債費**＝町債などの借入金の返済に充てるお金。**財政調整基金**＝町の貯金。予算に不足が生じた場合は取り崩し、余裕ができた場合は積み立てる。



総務課 財政係
一条 駿 主事

【目的別】

- ①総務費 …… 15億 9,587万円 (24.1%)
- ②民生費 …… 11億 4,437万円 (17.3%)
- ③公債費 …… 8億 5,863万円 (13.0%)
- ④土木費 …… 8億 4,552万円 (12.8%)
- ⑤農林水産業費 …… 6億 5,184万円 (9.9%)
- ⑥衛生費 …… 5億 124万円 (7.6%)
- ⑦教育費 …… 3億 6,846万円 (5.6%)
- ⑧消防費 …… 2億 9,958万円 (4.5%)
- ⑨その他(商工費など) …… 3億 5,207万円 (5.2%)



【依存財源】

- ①地方交付税 …… 34億 2,226万円 (47.4%)
- ②国庫支出金 …… 6億 7,857万円 (9.4%)
- ③県支出金 …… 5億 1,429万円 (7.1%)
- ④町債 …… 4億 2,900万円 (5.9%)
- ⑤その他(地方譲与税など) 2億 6,982万円 (3.7%)

【自主財源】

- ⑥町税 …… 6億 526万円 (8.4%)
- ⑦繰入金 …… 6億 1,468万円 (8.5%)
- ⑧繰越金 …… 2億 3,091万円 (3.2%)
- ⑨寄附金 …… 2億 1,520万円 (3.0%)
- ⑩その他(使用料など) …… 2億 4,639万円 (3.4%)

表1 一般会計の決算収支状況
〔単位：万円〕

①歳入総額	72億 2,638
②歳出総額	66億 1,758
③歳入歳出差引額 (①-②)	6億 880
④翌年度に繰り越すべき財源	3億 2,709
⑤実質収支 (③-④)	2億 8,171
⑥単年度収支	7,658
⑦財政調整基金積立金	3億 6,869
⑧繰上償還金	0
⑨財政調整基金取崩額	5億 8,588
⑩実質単年度収支 (⑥+⑦+⑧-⑨)	▲1億 4,061

■決算の概要

令和4年度一般会計の決算は、歳入総額が72億2,638万円(対前年度比0.4%増)、歳出総額が66億1,758万円(5.8%減)となり、前年度決算と比較して歳出が4億円ほど減少しました。減少となった要因は、昨年8月に発生した豪雨災害に関する経費など約5億円を翌年度へ繰り越したことが主なものです。

歳入歳出の差引額は6億880万円の黒字決算となりました。このうち令和

■一般会計歳入

(総額72億2,638万円)

歳入では、各事業の増減があったものの、総額では前年度と比較して31,200万円減

の72億2,638万円となりました。

歳入全体の47.4%を占める地方交付税では、普通交付税が1億2,978万円の増額、災害や震災復興などの特別な事情で交付される特別交付税が34,100万円の減額の合計1億2,637万円の増となりました。国・県支出金でそれぞれの事業確定に伴い対前年度比1億4,677万円減少した一方、財政調整基金などからの繰入金が対前年度比48,811万円の増額となりました。また、自主財源の確保については、ふるさと応援寄附金が前年度を30,144万円を上回る1億9,432万円となりましたが、一般寄附金が増えましたが、一般寄附金が63,255万円と大きく減少したため、寄附金総額が24,111万円の減額となりました。

■一般会計歳出

(総額66億1,758万円)

歳出総額は前年度と比較して4億909万円減の66億1,758万円となりました。

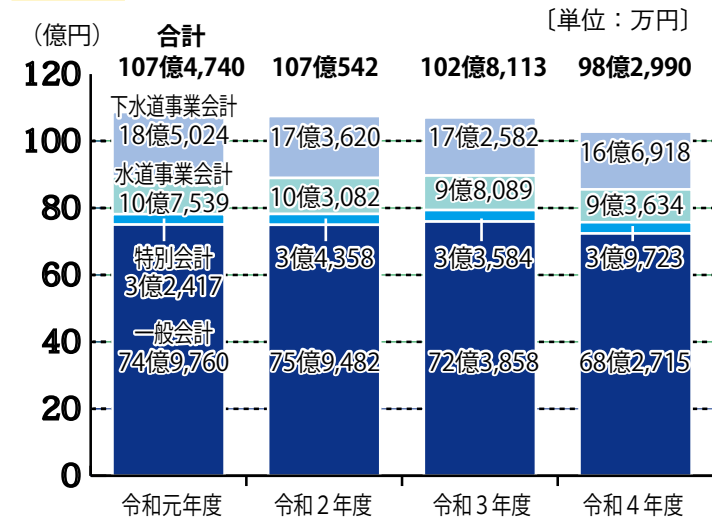
目的別の前年度と比較した主な増減内容は次のとおりです。

総務費Ⅱ令和4年8月に発生した豪雨災害の復旧事業の財源として多くの一般財源を充てたことで、財政調整基金に積み立てができなかったため、4億1,404万円の減、CATV映像機器高度化更新事業の完了により1億2,012万円の減
民生費Ⅱ電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金事業の実施により46,780万円の増加となったが、非課税世帯臨時特別給付金事業や子育て世帯臨時特別給付金事業の完了に伴い1億2,992万円の減
消防費Ⅱ喜多方地方広域市町村圏組合消防費負担金25,050万円の増、消防屯所や防火水槽、小型動力ポンプ付積載車の整備などで4,102万円の増
災害復旧費Ⅱ8月に発生した農地及び農業用施設、林業施設の災害復旧に係る経費7,098万円の増

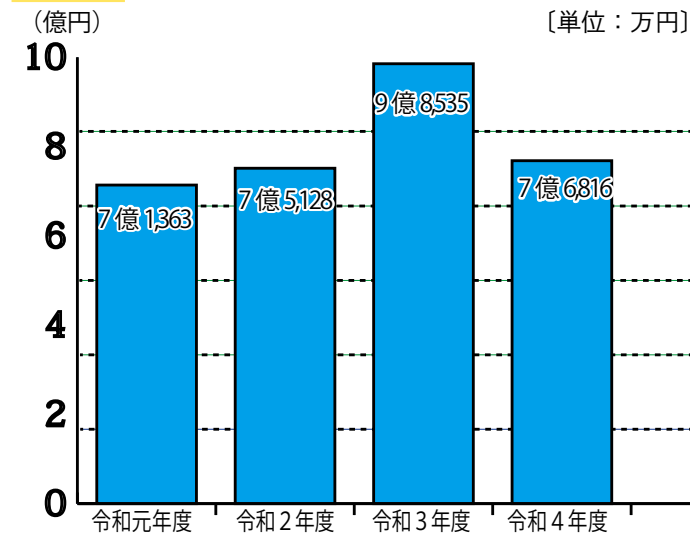
表4 財政健全化判断指標

指標	令和3年度	令和4年度	基準値
実質公債費比率 (標準財政規模に占める借入金の返済額の割合)	12.6%	12.2%	25%以上 → 早期健全化 35%以上 → 財政再生
将来負担比率 (標準財政規模に対する実質的な負債の割合)	78.3%	85.8%	350%以上 → 早期健全化

グラフ1 年度末の町債(借入金)残高の推移



グラフ2 年度末の財政調整基金(貯金)残高の推移



総務課 財政係
45-2211

〈問い合わせ先〉

す。

な財政運営に努めていきま
角的な視点を持って持続可能
的な町債の借り入れなど、多
を中長期的に反映させた計画
の活用、公債費の後年度負担
主財源の確保、国・県補助金
ふるさと応援寄附金などの自
注視するとともに、引き続き
の動向や地方交付税の推移に
響を受けています。今後も国
政運営全般にわたり大きな影
政構造の弾力化をはじめ、財
政運営に努めていきま

**財政健全化に
関する比率等**
地方公共団体の財政の健全
化に関する法律では、①実質
赤字比率、②連結実質赤字比
率、③実質公債費比率、④将
来負担比率の4つの比率で判
断する健全化判断比率と⑤資
金不足比率を議会に報告し、

町民の皆さんなどに公表する
ことになっていきます。
令和4年度決算では、一般
会計、特別会計すべての会計
において赤字はなく、公営企
業会計での資金不足もなかつ
たことから、実質赤字比率、
連結実質赤字比率、資金不足
比率は算出されませんでした。
た。実質公債費比率と将来負
担比率は表4のとおりで、両
比率とも国が定める基準値を
大きく下回っています。

実質公債費比率の減少の主
な要因は、普通交付税の増額
などに伴う指標の分母となる
標準財政規模の増額です。ま
た、将来負担比率の増加の主
な要因は、地方債現在高は減
少したものの、財政調整基金
などの残高の減少、地方交付
税に算入される地方債の減少
によるものです。
令和4年度末の町債の残高
は98億2990万円、一般
会計、特別会計等ともに減

少したことから前年度から
4億5123万円減少しまし
た(グラフ1参照)。なお、
町債の返済においては、およ
そ57%が地方交付税で補てん
されるため、実質的な町の負
担は43%になっています。
財政調整基金の令和4年
度末の残高は、前年度から
2億1719万円減少し、
7億6816万円となりました
(グラフ2参照)。

今後の見込み

今後の公債費の見込みは、
認定子ども園整備などの大規
模事業実施時に借り入れた
地方債の返済が始まったた
め、令和4年度をピークに令
和7年度まで8億円を超える
償還が続く見込みで、以降、
緩やかに減少していきます。
本町では、地方交付税など
の依存財源が多く、その動向
によって各種指標の増減や財

表2 実施した主な事業(一般会計) [単位: 万円]

※赤字は新型コロナウイルス感染症対策事業

事業名	金額	事業名	金額
総務費		農林水産業費	
先導的官民連携支援事業	1,296	中山間地域等直接支払事業	7,590
地域おこし協力隊配置事業	5,826	生産資材等緊急対策事業	1,863
定住住宅整備費補助金	559	有害鳥獣解体処理施設整備事業	1,490
ケーブルテレビ放送設備更新事業	3,000	多面的機能支払交付金事業	3,988
西会津町デジタル戦略推進事業	1,870	商工費	
町民バス更新事業	1,540	消費支援商品券事業	2,933
ふるさと応援寄附金事業	1億1,640	土木費	
民生費		除雪費	2億2,303
出産祝金	590	町道改良舗装事業(町道改良・舗装補修ほか)	1億626
物価高騰対応生活困窮世帯緊急支援事業	490	さゆり公園体育館空調設備整備事業	3,629
高齢者生活応援商品券事業	548	消防費	
住民税非課税世帯臨時特別給付金	1,720	消防屯所新築事業(松尾)	1,789
電力・ガス・食料品等価格高騰緊急支援給付金	4,405	空き家等適正管理解体補助金	500
認定こども園運営費	1億7,127	教育費	
子育てコミュニティ施設改修事業	1,518	小・中学校教育支援員等配置事業	1,378
衛生費		図書館エアコン更新事業	1,501
新型コロナウイルスワクチン接種事業	5,160	災害復旧費	
新たな健康づくり推進事業	1,081	農地および農業用施設災害復旧事業	8,303

表3 特別会計等の決算状況 [単位: 万円]

会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
工業団地造成事業特別会計	6	0	6	
住宅団地造成事業特別会計	801	172	629	
後期高齢者医療特別会計	1億26	1億18	8	
国民健康保険 特別会計	事業勘定	7億7,813	7億6,566	1,247
	診療施設勘定	3億8,611	3億6,736	1,875
介護保険特別会計	12億6,427	12億1,886	4,541	
特別会計 総額	25億3,684	24億5,378	8,306	
会計名	歳入総額	歳出総額	差引額	
水道事業会計	収益的収支	2億4,180	2億3,046	1,134
	資本的収支	1億2,140	2億3,431	▲1億1,291
下水道事業会計	収益的収支	3億3,975	3億2,983	992
	資本的収支	1億2,524	2億1,263	▲8,739
公営企業会計 総額	8億2,819	10億723	▲1億7,904	

※公営企業会計の資本的収支の不足分には留保資金などを補てんしているため、赤字や資金不足とはなっていません。

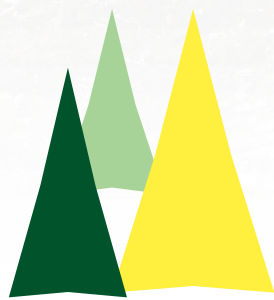
特別会計等

特別会計等では、上・下水道事業のほか国民健康保険や介護保険、後期高齢者医療などの事業運営を行っています。なお、会計ごとの決算総額は表3のとおりです。



総務課 財政係
長谷川 麻也 副主査

森林環境譲与税の使い道



森林は、林産物の供給をはじめ、土砂災害の防止、水源の維持、地球温暖化の緩和など、私たちの生活にとって欠かせない役割を果たしています。しかし最近では、担い手不足や、所有者や境界の不明な土地が増加し、管理が行われず放置される森林が全国的に増えています。このため国では、森林整備等に必要資金を安定的に確保する観点から、森林環境税及び森林環境譲与税を創出しました。

○森林環境税と森林環境譲与税

森林環境税は東日本大震災復興税の終了に伴い、令和6年度から国内に住所のある個人に対して課税される国税であり、個人住民税均等割と併せて1人年額1000円が課税されます。その税収の全額が森林環境譲与税として国から都道府県・市区町村へ譲与されます。

○令和6年度から徴収が始まります

令和6年度から、町で徴収している個人住民税に森林環境税が加算されて徴収されます。個人住民税均等割が非課税の世帯は森林環境税も非課税です。また、課税となる世帯は所得額にかかわらず1人年額1000円が課税されます。

○森林環境譲与税の使い道

森林環境譲与税は国から市区町村に譲与されたのち、「森林整備及びその促進に関する費用」に使われることとなります。全国での使用例として、間伐などの実施や担い手の育成、公共施設への木材利用などがあります。

町では令和4年度、森林経営管理制度にもとづく意向調査（小綱木自治区・尾登自治区）、森林資源地域循環利用促進事業、地域林政アドバイザー業務、林地台帳精度向上事業に使用しています。



○町役場を暖めるペレットボイラー

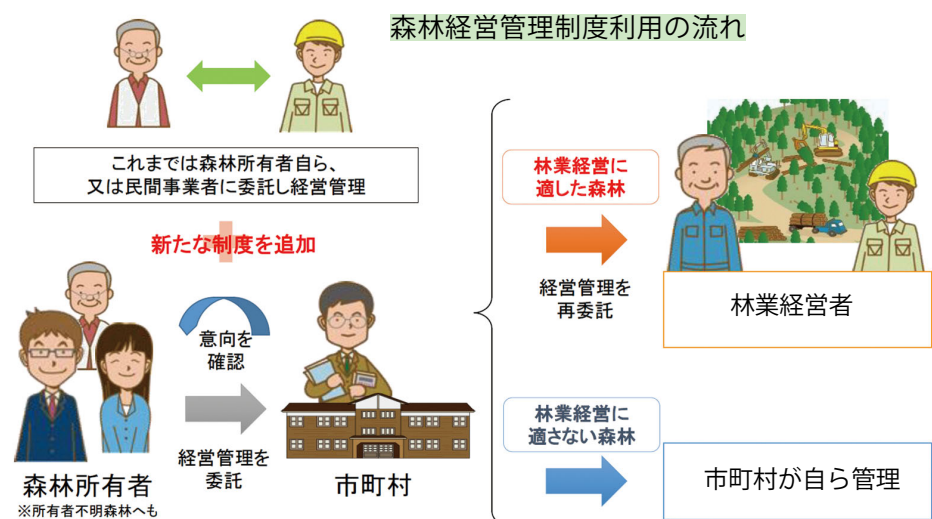
町の森林資源地域循環利用促進事業では、町内の人工林（スギ林など）から間伐された木材を近隣の木質ペレット製造工場に持ち込み、木質ペレットに加工して町内の公共施設で燃料として利用しています。この事業により、間伐が積極的に行われ、健全な森林の育成と倒れにくいスギ林の形成につながっていきます。また、近隣の木質ペレット製造工場で加工して町内施設で燃料として利用することで、燃料輸送にかかる二酸化炭素排出の抑制と化石燃料消費の抑制が図られます。



▲工場で加工されてできた木質ペレット

○森林経営管理制度

森林経営管理制度とは、管理が行われていない森林（人工林）を、市区町村が仲介役となり森林所有者と林業経営体をつないで、森林の適切な管理を進めるための制度です。



◆まず、町が森林所有者に対して、今後の森林の経営管理について意向調査を行います。

◆森林所有者が町に経営管理を委託したいと意思表示をした場合は、町がその森林の状態や環境を勘案して、経営管理を引き受けます。

※樹木の伐採や造林を計画的に行うものであり、森林の土地としての所有権や所有者は変わりません。

町では、令和元年度から意向調査業務を開始し、これまでに杉山、上野尻、小綱木および尾登の各自治区において実施しました。今後も森林の施設状況を確認し、対象となる森林に対して順次調査を行っていきま

①民有人工林

個人が所有する森林で、スギやマツなどを植林している人工林であること。共有林も対象となりますが、国や県、町が所有する森林および天然林は対象となりません。

②森林経営計画が策定されていない森林

管理が適切に行われていない森林の管理を行うことが目的のため、すでに森林経営計画が策定されて

いる森林は対象となりません。

③過去10年間に間伐などの施業がない森林

過去10年間に、間伐や植林などの森林施業を行った森林は対象となりません。

○森林機能の維持と資源の活用

森林の多面的な機能を維持し、その資源を活用するためには、所有者や境界の問題、伐採作業の担い手不足、伐採・搬出コストの縮減など、様々な課題があります。

町では森林環境譲与税を活用し、この課題の解決に努め、森林資源を守り、活用していく考えです。

〈問い合わせ先〉

農林振興課 林政係
☎ 45-4531



家族に囲まれ祝う 石川迄子さん 百歳賀寿贈呈

9月18日、石川迄子さん（2町内）の満100歳を祝う百歳賀寿贈呈式が行われ、親族が見守るなか、同日に満100歳を迎えた石川さんへ、薄町長と町老人クラブ連合会の二瓶 穰会長より賀寿と記念品が贈られました。親族を代表して長男の雅一さんが謝辞を述べ、二女の山本晃代さんより花束が贈られました。

石川さんの家族からは、長生きの秘訣について3食好き嫌いなくしっかり食べることだと話がありました。



フォルクスワーゲン大集合！ 西会津にぎわいまつり

9月24日、「西会津にぎわいまつり・フォルクスワーゲン in 越後街道野澤宿大集合」が開催され、全国から集まった往年のフォルクスワーゲンが野沢中央通りにずらりと展示されました。

会場では、西会津大山さゆり太鼓や福島ベンチャーズによるステージ、バルーンアート&マジックショー、町観光クルーの撮影会、西会津の特産品が当たる抽選会などが行われ、野沢のまちなかは大勢の観光客や親子連れなどでにぎわいました。



元気いっぱい駆け抜ける 西会津小学校マラソン記録会

10月12日、西会津小学校でマラソン記録会が行われました。児童たちは「最後まで走り抜く」、「昨年のタイムを超える」、「1つでも順位を上げる」など、それぞれの目標に向かってゴールまで全力で走りました。



一生懸命走って、踊って こゆりこども園運動会

9月16日、こゆりこども園運動会が同園庭で行われました。当日は、日差しが照り付ける暑い日でしたが、園児らは一生懸命に園庭を駆け回りました。

また、この日のために練習したお遊戯を各組ごとに披露しました。体を大きく使い、笑顔で披露する姿に、保護者からは声援や拍手が送られ、会場は盛り上がりました。



西中町民図書館 新刊オススメ本



『60歳から絶対やるべき防犯の基本』
[京師 美佳 監修]
主婦の友社

「自分だけは大丈夫」と過信していませんか？犯罪の被害者は、60代以上の女性が多いそうです。この本は、防犯アドバイザーの京師美佳さんが、簡単に、すぐできて、しかも安価なシニアに向けた防犯術を紹介しています。最近多い、ネットやSNSで陥りやすい詐欺や、急増する強盗の手口を紹介し、犯罪別に対策を指南しています。100円ショップやホームセンターで入手可能な防犯グッズの紹介もあり、盛り沢山な内容です。コミュニケーションをとることも大切なので、日頃から家族や友人と防犯に関する情報交換をしましょう。



『老いの地平線』
[樋口 恵子]
主婦の友社

『むかしむかしあるところに、死体があってもめでたしめでたし。』
[青柳 碧人 著]
双葉社



『言語の本質』
[今井 むつみ、秋田 喜美 著]
中央公論社

『藩邸差配役日日控』
[砂原 浩太郎 著]
文藝春秋



町民ギャラリー 出ヶ原和紙作り講座

今月は、
宮崎與志郎さん（下野辰）です。

紹介

①自宅裏に生える「コウゾ（和紙の材料）」

出ヶ原和紙職人の滝澤さんの工房を訪れたことをきっかけに、出ヶ原和紙と「コウゾ」に興味を持ちました。長年、造園業に携わり、そこで培った知識を活かして、コウゾの管理と採取を手伝っています。

②ランプシェード

チリ入り和紙を散らしたランプシェードです。コウゾを探したり、採取する方が楽しいので数少ない作品の1つです。



「コウゾ」の生育場所を知っている人や、管理に困っている人は気軽に連絡ください。切りに行きます！

1回戦 対矢祭町

	1	2	3	4	5	6	7	計
矢祭町	0	0	0	0	0	1	1	2
西会津町	1	0	2	0	0	1	X	4

西会津町チームは、大会2日目の9月10日（日）に郡山市のヨーク開成山スタジアムで昨年と同じ対戦となった矢祭町チームとの1回戦に臨みました。

1回裏に鈴木颯太選手が先頭打者柵越えホームランを放ち1点を先制すると、3回裏には2アウト満塁から清水啓佑選手のレフト線へのタイムリーヒットで2点を追加し、投げては、先発の雅楽川峻投手が5回まで相手を0点に抑える好投を見せました。6回に両チーム1点ずつを取り合い、最終回（7回の表）を1点に抑え4対2で勝利し2回戦に進みました。



今年で17回目となる市町村対抗福島県軟式野球大会が9月9日郡山市のヨーク開成山スタジアムで開幕し、西会津町チームは9月10日、23日に出場しました。

第17回市町村対抗福島県軟式野球大会

2回戦 対二本松市

	1	2	3	4	5	6	計
西会津町	0	1	0	0	0	0	1
二本松市	0	2	0	3	0	3	X 8

続く2回戦は9月23日（土）、本宮市のしらさわグリーンパーク野球場で二本松市チームと対戦しました。2回の表、雅楽川善之選手の左中間を抜けるタイムリーツーベースヒットで1点を先制しましたが、その裏に2点を失うと4回裏にも3点の追加点を許し、苦しい展開となりました。西会津町チームは2度の満塁のチャンスを作るなど、ヒット数は相手を上回ったもののチャンスを活かすことができず、その後も得点を許し、1対8で敗退し3回戦進出とはなりませんでした。





議案16件を審議・可決 9月町議会定例会報告

9月8日から15日までを会期に開かれた令和5年第6回町議会定例会では、条例の制定および一部改正や令和4年度歳入歳出決算の認定、令和5年度補正予算など議案16件が審議されました。町政の主要事項報告の内容および可決された議案は次のとおりです。

町政の主要事項 報告から

温泉施設における源泉改修工事の緊急対応の経過——
7月14日に発生した温泉施設における源泉の温度低下などの原因調査のため、7月26日から28日まで源泉井戸内の温度調査や水中カメラによる調査などを実施しました。

8月7日から10日まで改修工事を行いました。その後、源泉の温度は上がらない状況です。このため、温泉施設では給湯により温泉水を加温する方式により内湯の営業を行い、露天風呂の利用は休止しています。

町では、これまで2年間にわたり取り組んできた町デジタル戦略について、事業の実績や進捗を踏まえ、本年3月に中間見直しを行いました。本年度、町デジタル戦略室ではデジタルバイド対策として、高齢者がデジタル技術へ興味関心を持てるよう、デジタル教室や、よろず相談の開催を継続しています。また、企業移転などの受入れに向けた関係構築共創事業を実施しています。

石高プロジェクトは、6月

今後の対策については、現在、検討を進めています。

議会定例会で関係予算の議決を受け、順調にシステム開発が進み、8月2日からアプリの運用が開始されました。今後は石高プロジェクト参加者を対象とした交流事業を展開する予定であり、西会津産米の新たな販路拡大のほか、関係人口及び交流人口の拡大を図っていきます。

今後も引き続きデジタル戦略を推進し、町民の皆さんの利便性と行政サービスの向上を図り、持続可能なまちづくりを進めていきます。



新型コロナウイルスワクチン接種——
5月22日から進めてきた令和5年度春開始接種については、1、2回目の初回接種を終了した、重症化リスクの高い65歳以上の人と12歳以上64歳未満で基礎疾患を有する人、および医療従事者を対象として進め、7月12日に集団接種を終了しました。

また、ワクチン接種率については、9月6日現在、接種対象者3279人の77・1割にあたる2528人が接種を終了しました。また、町では、9月30日から秋開始接種の集団接種を実施する計画です。

相違はありますが、大変な状況を乗り越えるための企業努力と対策について、具体的に話を聞きました。

また、急変する社会情勢への対策と人材の確保が大きな課題であるとの共通認識を図りました。

鳥獣被害の防止対策——
町では、7月23日に、昨年

企業訪問の実施——
7月26日から8月2日にかけて、新型コロナウイルス対策の規制緩和、原油価格の高騰、電気料金の値上げによる影響や、町への要望などについて意見交換を行うため、町内各企業を訪問しました。

物価高騰の影響が全国に拡大している中で、業種により

なお、本年度の鳥獣被害防止対策の状況は、電気柵の設置数が個人17件、団体8件で、合計で延長約14・5歳の電気柵が設置されました(9月6

日現在)。また、町猟友会の協力による鳥獣駆除数は、イノシシ21頭、ツキノワグマ22頭、ニホンザル26頭、ニホンジカ1頭を捕獲しています(9月6日現在)。

可決された議案

- ◆令和4年度決算の認定(一般会計ほか)
- ◆令和5年度一般会計補正予算(第6次) Ⅱ普通交付税の決定および令和4年度繰越金の確定、7月に発生した豪雨災害に係る復旧事業費や農家への生産資材等高騰緊急対策事業など3億4434万3千円を増額
- ◆令和5年度特別会計補正予算
- ◆町特別功労表彰者の決定への同意 Ⅱ多賀剛さん(10町内)の決定に同意
- ◆教育委員会委員の任命への同意 Ⅱ佐藤恵子さん(上野尻)、伊藤博子さん(呼賀)の任命に同意

町独自の魅力や価値向上に向けて 地域活性化起業人を委嘱

町では、総務省の地域活性化起業人制度を活用し、町内観光施設の持続的運営に向けた経営改善の指導・助言を業務とした協定を株式会社カモフラージュ(東京都)と協締結しました。10月2日、同社より派遣された共同代表の山科孝穂さんに委嘱状を交付し、薄町長から「山科さんの起業人としての感覚や知見を活かし、町の発展に力を貸してほしい」と話がありました。



▲左から薄町長、山科さん

地域活性化起業人制度とは、三大都市圏に所在する企業などの社員を受け入れ、企業で培ったノウハウや人脈、マーケティング技術などの活用により、観光分野における地域企業への支援を展開し、町独自の魅力や価値向上と地方圏への「ひと」の流れを創ることを目指す制度です。

教育行政の進展に新しい力 教育委員会委員 新たに2人を任命

10月1日に佐藤恵子さん(上野尻)、10月5日に伊藤博子さん(呼賀)を新たな教育委員会委員へ任命しました。10月6日、辞令交付式が町役場で行われ、薄町長が2人に辞令書を手渡し、「豊富な知識と経験を町の教育行政の進展のために発揮してください」と訓示を述べました。佐藤さんの任期は令和6年10月4日まで、伊藤さんの任期は令和9年10月4日までです。



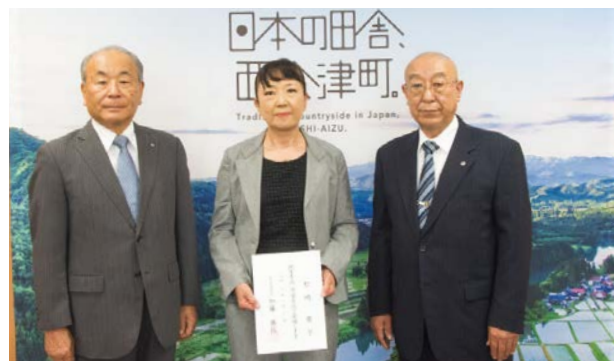
▲辞令書を受け取る伊藤さん(写真右)、佐藤さん(写真左)



人と人をつなぐ 地域の相談相手 民生・児童委員委嘱状伝達式

9月20日、民生委員・児童委員委嘱状等伝達式が町役場で行われ、松崎貴子さん（西原）へ薄町長より委嘱状が伝達されました。

松崎さんは、令和4年度民生児童委員一斉改選にて、欠員となっていた森野・西原地区を担当します。民生児童委員は、厚生労働大臣により委嘱され、任期は令和7年11月30日までです。



▲左から薄町長、松崎さん、西会津町民生児童委員協議会伊藤会長

安定的な雇用環境を目指す 協同組合マルチワークスにしあいづ 総会開催

10月4日、町内7つの事業者が組合員となった「協同組合マルチワークスにしあいづ」の創立総会が開催されました。

この組合は、国の特定地域づくり事業協同組合制度を活用して設立されたもので、町内の複数の中小事業者の仕事を組み合わせて年間を通じた仕事（マルチワーク）をつくり、組合で無期雇用した職員を事業者に派遣する「労働者派遣事業」を行う事業協同組合です。一定の給与水準と社会保障の下、安定的な雇用環境をつくることで、地域内の人手不足の解消と、移住者やUターン者の定住促進を目的としています。

総会では、定款や事業計画などが審議された他、役員として理事長に新澤富一さん（写真下段中央）、専務理事に仲川久人さん（写真上段左から3人目）が選任されました。今後、国や県への認可手続きなどを経て年内に事業を開始する予定です。



企業版ふるさと納税を活用 (株)あいづダストセンターより寄付をいただきました

10月16日、株式会社あいづダストセンター（会津若松市）の藤田浩二取締役社長が町役場を訪れ、企業版ふるさと納税を活用した寄付を行いました。

藤田取締役社長は、「社会貢献の一環として、企業版ふるさと納税の制度を活用し、西会津町の地方創生プロジェクトの更なる充実・強化に貢献したい」と話し、薄町長に寄付金を手渡しました。



▲寄付金を手渡す藤田取締役社長（写真右）

町職員の給与などをお知らせします 人事行政運営状況を公表

▶詳しくは町ホームページをご覧ください。



町職員の人数や給与の状況などを地方公務員法に基づきお知らせします。他の団体と比較できるように国の統一公表様式に準じているため、公表の時期は項目により異なります。

〈問い合わせ先〉 総務課 ☎45-2211

1 職員数の状況（令和4年4月1日現在）

職種	職員数	職種	職員数
行政職	124人	技能労務職	1人
医療職	3人	合計	128人

2 部門別職員数（令和4年4月1日現在）

部門	職員数	部門	職員数
議会事務局	2人	農林振興課	13人
総務課	14人	建設水道課	15人
企画情報課	8人	出納室	3人
町民税務課	13人	学校教育課	8人
福祉介護課	13人	生涯学習課	5人
健康増進課	26人	合計	128人
商工観光課	8人		

3 人件費（令和3年度一般会計決算）

歳出総額（A）	70億2,666万円
人件費（B）	10億4,489万円
人件費率（B/A）	14.9%

4 職員給与の状況（令和3年度一般会計決算）

職員数（A）	給与費計（B）	1人当たり給与（B/A）
103人	5億6,758万円	551万円

※職員数は一般会計で給与を支出している人数

5 平均給料月額など

職種	平均給料月額	平均給与月額	平均年齢
行政職	315,566円	372,005円	41.6歳

※平均給料月額とは基本給の平均で、平均給与月額は給料月額と扶養手当や住居手当などの諸手当の額を合計したもの。

6 ラスパイレス指数（各年度4月1日現在）

年度	西会津町	県内町村平均	全国町村平均
令和4年度	98.1	97.9	96.3
平成29年度	97.9	98.4	96.4

※ラスパイレス指数とは、国家公務員の給与水準を100とした場合の町職員の給与水準を示したもの。

7 初任給の状況（令和4年4月1日現在）

区分		西会津町	福島県
行政職	大学卒	189,500円	193,100円
	高校卒	157,900円	158,400円
技能労務職	高校卒	149,500円	156,300円

8 手当の状況

◎ 毎月支給する手当

扶養手当	扶養親族を持つ職員に対して支給
住居手当	借家に居住し家賃を負担している職員に対して支給
通勤手当	使用する交通機関所要額および自家用車の使用距離に応じて支給

◎ 勤務実績により支給する手当

時間外勤務手当	正規の勤務時間を超えて勤務したときに支給
特殊勤務手当	危険、不快、不健康または困難な業務に従事する職員に対して支給

◎ 期末・勤勉手当（令和3年度）

期末手当	勤勉手当	1人当たりの平均支給額
2.35月分	1.90月分	1,476,729円

※職制上の段階などによる加算措置として、役職加算で5～15%を加算しています。期末・勤勉手当は年間4.25月分を6月と12月の2回に分けて支給。なお、国の支給割合は期末手当が2.40月分、勤勉手当が1.90月分。

◎ 退職手当（令和3年4月1日現在）

区分	自己都合	勸奨・定年
勤続20年	19.67月分	24.59月分
勤続25年	28.04月分	33.27月分
勤続35年	39.76月分	47.71月分
最高限度額	47.71月分	47.71月分

9 特別職の報酬など（令和4年4月1日現在）

区分	給料月額等	期末手当
給料	町長	750,000円
	副町長	630,000円
報酬	議長	300,000円
	副議長	247,500円
	議員	225,000円



かごしま国体ローイング競技でダブル入賞 西高ボート部 大会結果を報告

10月3日、西会津高校ボート部の皆さんが町役場を訪れ、薄町長に大会結果を報告しました。

西高ボート部は、9月21日～24日に鹿児島県で行われた、特別国民体育大会（かごしま国体）に2人が福島県代表として出場しました。少年男子シングルスカルの小柴健太郎さん（3年）が4位入賞、少年女子シングルスカルの古川萌さん（3年・橋屋）が6位入賞とダブル入賞を果たしました。



▲写真左から長谷川孝先生、古川さん、薄町長、小柴さん、渡邊雅彦校長

町長コラム その36



念願だった農業公社を設立。正式名称は「一般財団法人西会津町農業公社」として法人登記を完了し、事務所を新郷連絡所（旧新郷保育所含む）に移して10月1日から業務を開始した。設立に至るまでの経過であるが、令和3年度から農業公社設立検討会を組織し、先進地の視察研修や関係機関との調整、町議会への説明、議会では特別委員会を設置しての検討が行われた。また、住民説明会を全集落で開催し、町民の皆さんの意見や要望を拝聴し、公社の必要性を確認できたことから、設立準備委員会から発起人委員会を経て設立でき、感慨無量である。多くの関係者の皆さんに感謝を申し上げたい。

農業公社の目的は、農業従事者の高齢化や後継者不足、耕作放棄地の増加や有害鳥獣被害など町農業を取り巻く厳しい環境のもと、これらのさまざまな課題を解決し、町農業の活性化と持続化を図ることである。

農業公社が取り組む主な事業は、町が出資する第3セクターであり、農家の皆さんが安心して農業に取り組めるよう①農地の保全、農作業の受託、農業用施設の維持管理、有害鳥獣対策の受託、担い手の確保、人材育成などの公益性の事業。②収益を上げる事業として、園芸作物の栽培、育苗施設の運営、特産品の開発や農林産物の販売、除排雪の受託、中山間地域等直接支払交付金制度および多面的機能支払交付金制度の事務受託などである。これらがスタートである。町民の皆さんの期待に応えるため全力で取り組んでいきたい。

西会津町長

薄 友喜

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。



お知らせ INFORMATION

ケーブルテレビ さゆりチャンネル 11月の放送案内

健康づくり番組や、町内のスポーツ少年団を紹介する「チームスポ少」を放送します。

◆コマースシャル随時受付中

低価格のコマースシャル広告を情報提供にお役立てください。

〈問い合わせ先〉

(一社)西会津ケーブルネット
☎45-4461



配食ボラン ティア大募集

町では、65歳以上の高齢者や障がい者のみの世帯で調理が困難な人へ、弁当を配達し安否確認を行っています。

現在、利用者の増加に伴い、弁当を届けるボランティアが不足しています。配達は主に町役場から利用者宅までのため、短時間の活動が可能です。ボランティアに興味がある人は問い合わせください。

◆活動時間

毎週木曜日

午後2時～5時の間で都合の良い時間

◆活動場所

町役場または奥川支所から利用者宅まで

〈問い合わせ先〉

町ボランティア活動サポートセンター（町社会福祉協議会内）
☎45-4342

建物を取り壊した時は 届出が必要ですよ

令和6年度の固定資産税は、令和6年1月1日現在で登録されている課税台帳に基づき課税されます。建物を取り壊した時には町役場町民税務課へ家屋滅失申告書の提出が必要となります。

この申告書の提出がなかった場合、建物がなくなっても税金が来年度も課税されることとなりますので、必ず提出してください。

また、次に該当する場合も届出をお願いします。

◎土地や建物の所有者を変更した場合

◎土地や建物の所有者の住所が変わった場合

なお、法務局にて、相続登記や所有者事項の変更登記など登記を行った場合には、届出は不要です。

〈問い合わせ先〉

町民税務課 税務係
☎45-2212

西会津町消費 再生商品券の 受領について

町では、エネルギー・食料品価格等の物価高騰の影響を受けた生活者の個人消費の再生と町内経済の活性化を図るため、商品券の第6弾として、9月中旬より町民1人当たり5000円の商品券を配付しました。

長期間不在や、居所不明などの人については、町役場商工観光課でお預かりしていただきます。該当者には町役場から通知を送付していますので、次のおり早めに受領するようお願いいたします。

◆対象者

令和5年8月1日時点で町に住民票がある人

◆持参するもの

・来庁者の身分証明書（運転免許証・健康保険証など）

・印鑑

・受領書

・委任状（代理人の場合のみ）
本人と代理人の押印必要

◆受領場所

町役場商工観光課窓口
午前8時30分～
午後5時15分
(土日祝日を除く)

◆受領期間

12月15日（金）まで
※商品券の使用期限は令和5年12月末です。

〈問い合わせ先〉

商工観光課 商工観光係
☎45-2213





無料調停相談会を開催します

会津若松調停会では、次のとおり無料調停相談会を開催します。

◆日時
11月22日(水) 午前9時～午後6時

◆会場
会津若松市文化センター

◆費用
無料

◆申込
予約不要 当日会場受付 (午後5時まで)

◆相談内容
①民事に関する調停申立
金銭貸借、土地・建物の明け渡し、相隣関係、損害賠償など

②家事に関する調停申立
離婚、子の監護養育、離縁、扶養相続問題など

◆問い合わせ先
福島地方裁判所
会津若松支部庶務課
☎0242-26-5725

消費税のインボイス制度 説明会について

喜多方税務署では、事業者向けの「インボイス制度説明会」や登録の要否を検討している人向けの「登録要否相談会」(個別相談)を開催しています。

◆日時
11月9日(木)

◆定員
各回20人

◆会場
喜多方税務署 2階会議室

◆申込・問い合わせ先
喜多方税務署 調査部門
☎0241-24-5057

○課税事業者向け
午前10時～正午

○免税事業者向け
午後1時30分～3時30分

説明会は、事前予約制です。参加希望者は申込先まで問い合わせください。各回とも定員になり次第、受付を終了します。

11月19日はいい育児の日

「いい育児の日」は家庭や家族を大切にするライフスタイルや、子どもの成長と子育てを社会全体で応援する機運を高め、子育てを支える家庭や地域の大切さをアピールすることを目的に記念日として制定、登録されました。

また、県では、青少年が心身ともに健やかに成長していくことを願って、毎月第3日曜日「家庭の日」として定め、明るい家庭づくり運動を推進しています。「いい育児の日」、「家庭の日」を機に、

家族の絆や地域での子育ての支援の大切さを見つめてみましょう。

子育て支援センター(こゆりこども園内)
☎45-4332



11月11日～17日は税を考える週間

11月11日から17日までを「税を考える週間」として、皆さんに国民生活と税の関わりを理解してもらえよう、さまざまな税情報の提供や、

税務行政に対する意見や要望をお寄せいただく機会を設けています。

その一環として、次の行事を開催し、将来を担う子どもたちの税に関する作品の展示を行います。

また、電話での税理士による税の無料相談も行います。税に関する疑問について、気軽に相談ください。

◆日時
11月11日(土)～11月19日(日)
午前9時30分～午後9時
※11月17日(金)を除く。

◆展示作品
小学生の税に関する習字全作品、納税標語入賞作品

◆会場
ヨークベニマル喜多方店

◆展示作品
小学生の税に関する習字全作品、納税標語入賞作品

絵はがき入賞作品
・中高生生の税に関する作文優秀作品
【税理士による税の無料電話相談】

◆日時
11月11日(土)
午前10時～午後3時

◆相談先
喜多方税務署管内にある各税理士事務所

◆問い合わせ先
喜多方税務署 総務課
☎0241-24-5050

11月9日～15日 令和5年秋季全国火災予防運動

◆統一標語
「火を消して 不安を消して つなぐ未来」

今年の1月から8月末までに、喜多方消防本部管内で29件(うち西会津町3件)の火災が発生しました。例年、住宅用火災警報器を設置していたことで火災を早期に発見することができた奏功事例もあることから、火災で大切な命を失わないために住宅用火災警報器を設置しましょう。

西会津町給食センター デジタル見学ツアー⑫

町学校給食センターでは、西会津小学校と西会津中学校の給食(350人分)を、調理員8人・栄養士1人で心を込めて作っています。今回は、西会津産のミネラル野菜をたっぷり使った「肉じゃが」の調理動画を作成しました。下記QRコードから視聴できます。



自衛官を募集しています

自衛隊福島地方協力本部では自衛官(高等工科学校生徒)を募集しています。詳しくは自衛官募集ホームページ、または左記まで問い合わせください。また、自宅などの個別説明にも対応していますので、希望する場合は気軽に相談ください。



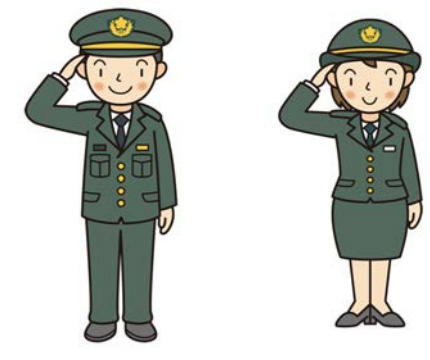
▲自衛官募集ホームページはこちら

11月19日号砲 Fukushima 開催!

第35回市町村対抗福島県縦断駅伝競走大会が11月19日(日)に開催されます。

今年もしらかわカタールスポーツパーク陸上競技場(白河市)を午前7時40分にスタートし、福島県庁にゴールする全長96.3km、16区間となります。

大会当日は、テレビ、ラジオのほか、YouTubeでも大会の様子が中継されます。ぜひ熱い声援を送り、西会津町チームを盛り上げましょう!



募集職種	資格	受付期間	試験期日
高等工科学校生徒	推薦 男子中卒(見込み含む) 17歳未満の成績優秀かつ生徒会活動などに顕著な実績を修め、学校長が推薦できる人	令和5年10月1日～12月2日	令和6年1月6日～8日のうちの指定された1日
	一般 男子中卒(見込み含む) 17歳未満の人	令和5年10月1日～令和6年1月5日	【1次試験】 令和6年1月13日・14日 【2次試験】 令和6年1月25日～28日のうちの指定された1日

◆応募・問い合わせ先
自衛隊福島地方協力本部
会津若松出張所
☎0242-27-6724

以下は有料広告です。詳細は広告主に問い合わせください。

有料広告を募集しています

紙面に掲載する有料広告を募集しています。詳しくはお問い合わせください。

◆大きさ 1枠当たり縦4.0cm×横8.5cm
◆掲載料 1枠当たり5,000円/月

◆問い合わせ先
企画情報課 広報広聴係 ☎45-4536

西会津ホール 大黒堂紫雲閣 (0241) 481930

セレモニー友の会 会員募集中



皆さんこんにちは！
地域おこし協力隊集落支援担当の渡辺です。



地域おこし協力隊 集落支援担当
わたなべ たかひろ
渡辺 貴洋 隊員

出戸岩屋まつり開催

出戸集落では、毎年9月13日に岩屋虚空蔵尊の祭礼が行われます。

今年も、福島大学の学生や町健康運動推進員の皆さんをはじめ町内外から70人以上が参拝に訪れました。新型コロナウイルスが流行してからというものの、集落行事の存続が危ぶまれる時期もありましたが、ようやく多くの人が参拝に訪れるようになりました。

虚空菩薩像は、町の重要文化財に指定されており、集落から20分ほど山道を歩いた岩窟に祀られています。



▲参拝の様子

初めて参拝した人は、参道や100段以上もある急な坂の石段を上りきる達成感を味わいつつ、年に一度の祭礼を楽しんでいました。

一方で、集落の人口減少や高齢化の影響により集落の人だけでは祭礼の維持が難しくなりつつあります。細く長く祭礼を維持していくために、3年ほど前から自由参拝の形で実施しています。500年以上も前から集落で脈々と受け継がれてきた伝統的な行事ですので、これからも守り継いでいきたいものです。

稲刈り体験

今年の春に植えた青々とした苗も黄金色に色づき、収穫の時期を迎えました。10月上旬に、岩橋集落支援員の指導のもと、東京の大学生や社会創発塾の塾生である社会人の皆さんで稲刈り体験を行いました。

3年目を迎えた今年は、集落の人も合わせて15人が参加し、約6畝の田んぼを手刈りやコンバインを運転して刈り取りました。活動していると、集落の人も見に来てくれて参加者と楽しそうに話している様子が伺えました。

作業後には、昨年作ったお米でおにぎりを握り、田んぼの畦でみんなでおぼりしました。

大学生や社会人が混ざり合っただけの作業でしたが、職業や学んでいる分野が違う人が奥川という土地を介してつながる様子がとても新鮮に感じました。

このような体験を今後も集落で実施し、お互いに楽しみ

ながら交流を図っていければと思っています。

▲奥川稲刈り体験の様子





お酒はほどほどが一番

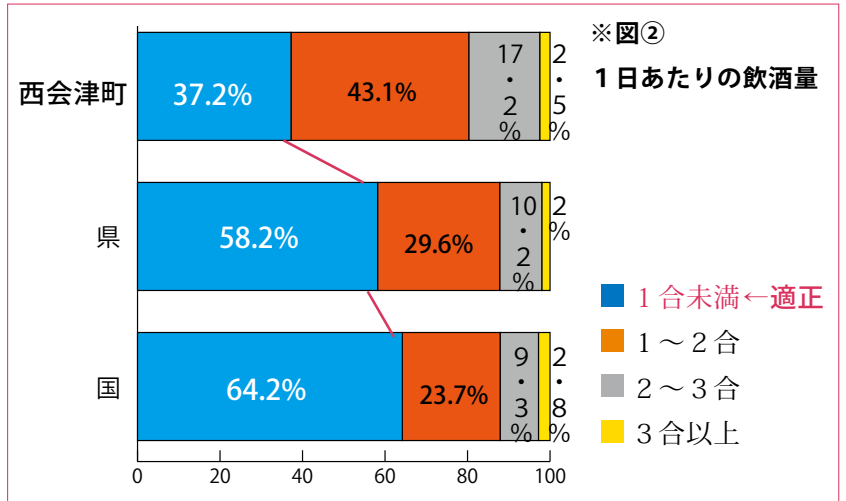
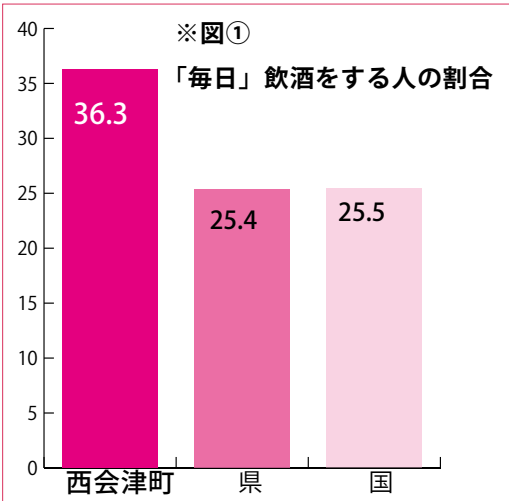
お酒は「百薬の長」とも言われますが、適量（男性1日1合まで、女性0.5合まで）を超えて飲み続けると、生活習慣病などの身体疾患や、うつ病などの精神疾患のリスクも高まります。

令和4年度の町の健診で、お酒を飲む頻度を聞いたところ「毎日」と答えた人は36.3%で、国や県と比較して10ポイントも高い状況です。※図①

また、1日当たりの飲酒量については、適量と言われる1合未満の人は県や国と比較して20ポイント以上下回っており、西会津町は飲酒頻度、量ともに多い町と言えます。※図②



健康増進課 健康支援係
にきみつこ 保健師長
二木 美津子



最近、お酒の飲み方を変えた杉本さんへインタビューしました！

杉本 正充 さん (向原)

以前は、毎日缶ビールとウイスキーを3、4杯飲んでいましたが、2、3カ月前から週1回お酒を飲まない日を作っています。飲む量も350mlの缶ビール1本に減らしました。

Q. お酒を飲まない日を作ろうと思ったきっかけを教えてください。

A. お酒を飲まない日は眠りが深くて、翌朝の目覚めがとても良く、すがすがしいと感じました。その心地よさを感じたくて今でも飲まない日を作っています。

Q. お酒が睡眠の質を下げていることを体感したのですね。毎日お酒を飲んでいる人へメッセージをお願いします。

A. お酒を飲まない日の翌日は体調が良いです。眠るために飲んでくれる人もいるかもしれませんが、飲まない日は眠りの質が本当に良くなります。ぜひ挑戦してください。

すごいな！むし歯のない子



高津 和楽くん (下小屋)



二瓶 真帆ちゃん (縄沢)

9月28日、3歳児2人を対象に健康診査を行った結果、2人ともむし歯がありませんでした。

アルコールと睡眠の深い関係

アルコールは寝ている間に体からゆっくり抜けていきますが、その反動で眠りが浅くなります。また利尿作用でトイレが近くなったり、のどが渇きやすくなったりします。寝るために飲酒するのは避けましょう。

戸籍の窓口 (9月受付分)

■ まちの人口

	10月1日現在	(前月比)
人口	5,592人	(-5人)
男	2,732人	(-2人)
女	2,860人	(-3人)
世帯	2,527世帯	(-1世帯)

■ お誕生おめでとう

青津 ^{いちはる} 壱春くん 泰平・千莉奈 縄沢

田澤 ^{さら} 沙羅ちゃん 孝学・博美 呼賀

■ お悔やみ申し上げます

船橋 榮一 (89)	勉 父	9町内2
武藤 雪子 (92)	志穂 祖母	下小島
成田 美恵子 (97)	仁 母	端村
伊藤 徳樹 (87)	徳伸 父	呼賀
五十嵐 治 (93)	郷あけみ 父	宮野



石川さんの百歳賀寿より
(令和5年9月18日撮影)

Dream

聞いて！わたしの夢



[2年・卓球部部長]

こしば みえ
小柴 望愛 さん

◆私の夢——

誰か1人でも笑顔にできるような大人になりたいです。私は今までたくさんの人に支えられて、笑顔で楽しく生活することができていると感じています。

なので、私も人を笑顔にできるような大人になりたいと思います。

◆努力していること——

何事にも全力で、最後まで諦めずにやりきることで。

◆未来の自分に一言——

どんな時でも努力し続けられる人になってください。そして、いつでも感謝することを忘れずに頑張ってください。

Person

町民バトンタッチ

たかはし かずき
高橋 一起 さん [7町内]

◆趣味

奥さんとウォーキング

◆特技は？

早起き

◆熱中していることは？

MONSTER HUNTER
NOW 一狩り行こうぜ

◆自分を一言で表現すると？

夢中になると家族に呼ばれても気付かない

◆あなたのモットーは？

好きなことには全力全開

◆最近感動したことは？

娘が小学校で賞をもらったり、息子が運動会で楽しそうにダンスを踊っていて成長を感じたこと

◆これからやってみたいことは？

家族でサイクリングロードを走りたい

◆次の方を紹介してください

T・Eさん

とっておきの物は？

子どもたち。これからいろいろな所に行ってたくさんの思い出を作ってあげたい！



鈴木 裕紀さん (10月号) からメッセージ

また同級会の段取り
ヨロシク！



Column

協力隊リレーコラム

3年目も楽しみながら頑張ります！

西会津で活動を始めて、3年目になりました！町で声をかけてくださる方や美味しい野菜・お米をくださる方がたくさんいて、本当にあったかい町だな、来てよかったなど日々実感しています！

ケーブルテレビでの活動では、日々の映像制作とアナウンス業務に加え、ケーブルテレビ公式インスタグラムの運営に力を入れています。今年6月からアカウントを開設し、アナウンサーのオフショットなどを中心に投稿しています。視聴者の方のみならず、町内外の方々から反響をいただくことも多く、私自身とても楽しみながら運営しています。コメント・メッセージは必ずチェックしていますので、ご意見ご感想などお寄せください！良かったらフォローもお願いします！(笑)

任期満了までわずかとなってしまいましたでしたが、就任当初に掲げた、「町とたくさんさんのヒト・モノ・コトを繋ぐパイプ役になる」を胸に、楽しみながら頑張ります！



いのうえ まなみ
井上 愛海 隊員

埼玉女子短期大学「おとめゆり守り隊」として、安座地区のおとめゆり保護活動を行う。大学卒業後、西会津町に移住。



◀町ケーブルテレビ
公式インスタグラムをチェック

地域に伝わる伝説や民話、文化財などを紹介

にしあいづ物語100選 その79

文：田崎 敬修

西会津地域が内湾だった頃の海底に残された波跡

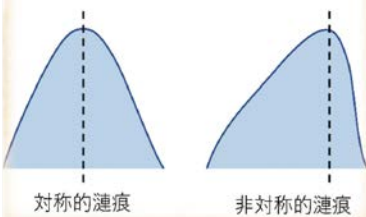
西会津町大字東松地内で昭和53年(1978)、林道建設工事をしていた時、道路西側法面に幅60m・高さ15m、53度東に傾斜した漣痕(リップルマーク)が現れました。漣痕とは地層が形成される時に堆積物の上を流れる水流・波や風によって作られる微地形で、地層の表層に規則的な峰と谷からなる波形模様です。水流や波による場合は砂質の水底に、風による場合は砂丘表面などにできます。

当地の漣痕は水底にできたもので、この付近に分布する塩坪層(800万年±200万年前)の最上部に形成された大規模な漣痕の露頭です。塩坪層は日本列島が隆起し、海域がしだいに後退していた時代に、まだ会津盆地西域の西会津地域が内湾だった頃の浅い海(会津地域最後の海)(図1)に堆積した地層です。海底にできる漣痕は海水の流れの種類(水流が前後に動く・一方向に動く)・水流の速さ・海底の砂などの粒度組成・水深などに関連してさまざまな形のものをつくられますが、峰の形から対称的漣痕と非対称的漣痕の2種(図2)に分けられます。前者は漣痕の峰がどちら側も同じ形をしているのに対し、後者は峰の形が両側で違って

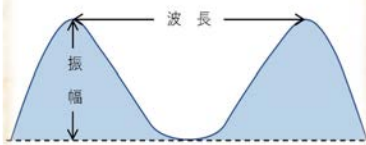


(図1) 会津最後の海(内海)の時代(800万年前頃)

(図2)



(図3)



一般的に峰の形が対称的なものは前後に動く波によってつくられ、非対称的なものは一方向に流れる水流によってつくられると考えられています。この漣痕は細礫を含む凝灰質砂岩の表面にできており、波長(峰から次の峰、または谷から次の谷までの距離)が50~100cm、振幅(谷から峰までの高さ)(図3)が10cm前後と比較的大きく、非対称の波形をしていることから一方向に流れる水流によってつくられたと考えられます。

この漣痕表面のすぐ下に珪化木(地中に埋没した木が珪化した化石)があり、内湾の多少塩分の低い海域に多く生息するフナクイムシの棲み跡が見つかっています。フナクイムシが定着・穿孔に好適な水温は25℃前後という研究と塩坪層上部から温暖地性の落葉広葉樹に混じって常緑広葉樹の植物化石が産出していることから当時の気候は温暖だったことが分かります。漣痕層の一部が剥離したりしていますが、会津地域に最後まで残っていた海域の古環境を知る上で学術的に非常に貴重な露頭です。

(参考文献：西会津町史・別巻1(自然)、会津若松市史13(会津の大地))

お詫びと訂正

10月号12ページのタイムスケジュール内「のりちゃん歌謡ショー」は「のりちゃん歌謡ショー」の誤りでした。お詫びして訂正します。

今月の表紙

今月は、9月16日に行われたこゆりこども園運動会から。練習したダンスを披露する園児たちの笑顔が衣装に負けないくらいキラキラと光って見えました。
(8ページから関連記事)

編集後記

11月号も読んでいただきありがとうございます。広報の担当になり、あっという間に半年以上経ちました。手取りに取って読みたい、読みやすい紙面を目指していますが、まだまだです。町民の皆さんのご意見や感想も聞かせていただけると嬉しいです。

(伊藤)